

第六学年

単元名〔教材名〕指導月

教材及び資料の特性

重点単元で付きたい力

指導事項
● 言語活動

人物と人物との関係を手がかりに、人物の心情を考えながら読むことができる。
「風切るつばさ」六年 五月

中心となる人物の心情が他の人物とのかかわりにより大きく変容する物語である。また、人物の心情が心内語に多く表れており、心情の変化が捉えやすい。さらに、登場人物が限られており、それぞれの関係や行動が中心となる人物にどのような影響を与えているかが分かり易い教材である。

中心となる人物の心情の変化を、人物どうしの関わりを考えながら読むことができるようにする。その際、人物どうしの関係を叙述に即して読み取り、関係図に表すことができるようにする。

C(1)エ B(1)ウ 伝国(1)イ(ケ)
●人物どうしの関わりを考えながら中心となる人物の心情の変化をとらえ、自分の感想を伝え合う。

物語が自分に最も強く語りかけてきたことを短い言葉でまとめることができる。
「海のいのち」六年 十一月

起承転結で内容がつかみやすい構成である。また、人物の言動や情景描写からそれぞれの人物の生き方を想像させる叙述が多く盛り込まれた作品であり、より深く主人公の心情や生き方をとらえていく読み方を身に付けさせることに適した教材である。

物語の山場で起きる人物の心情の変化を読み取り、物語が自分に最も強く語りかけてきたことを考えながら読み、それを友達と伝え合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

C(1)エオ B(1)ウ 伝国(1)イ(ケ)
●物語が最も強く語りかけてきたことを伝え合う。

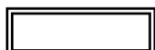
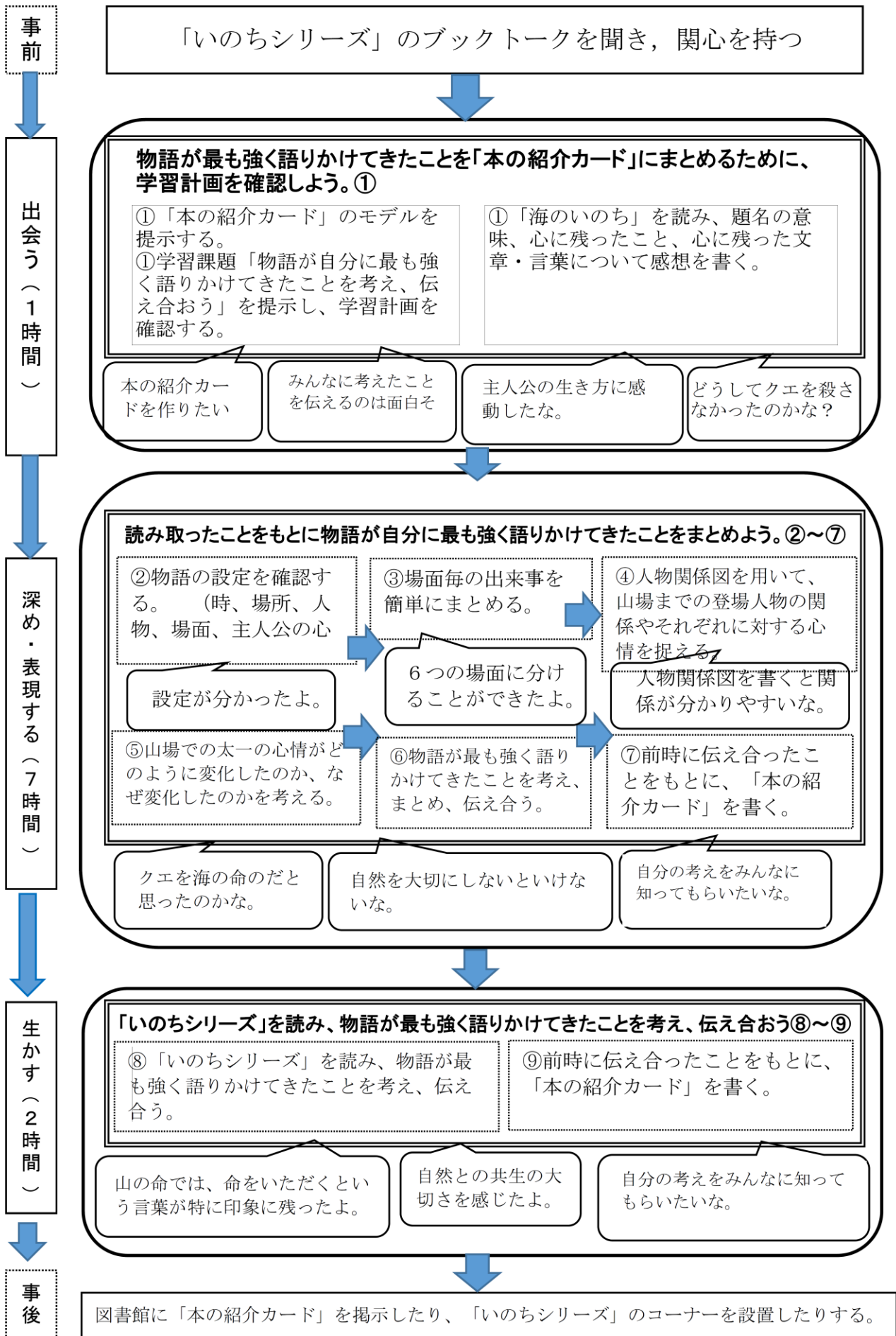
関連する複数の本を読み友達に読んでほしい本を選んで推薦する文章を書くことができる。
「ヒロシマのうた」六年 一月

主体的に作品と対話しながら読み、主題について自分の考えを持つことをねらいとしている。本教材は、原爆投下後の地獄絵のような中で、命を救われた「ヒロ子」が困難を乗り越えて生きる姿が描かれている。戦争という悲惨な状況のもとでもたくましく生きる姿から人間の生き方を考えさせるのに適している。

人物と人物の関係や人物像をとらえ、心情を考えながら読むことができるようにする。また、物語をより深く味わうために、テーマの関連する複数の本を比べながら読むことができるようにする。

C(1)イエカ(2)エ B(1)オ(2)ウ 伝国(1)イ(オ)
●本を読んで推薦の文章を書く。

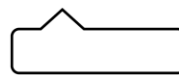
(5) 単元構想



学習課題



主な学習活動



子どもの思い

関連図書資料について

大田市立五十猛小学校

| | | | | | |
|-------------|---|---|---|--|---|
| 六 学 年 | 【单元名・教材名】 ・人物と人物との関係を考えよう 「風切るつばさ」(5月) | 【関連図書資料選定の視点】 人物と人物の関係を描いた物語を選定した。 | 【書名】 ・あらしのよるに ・ビーバー族のしるし ・ハッピーノート | 【著者】 木村裕一 エリザベス・ジョージ・スピア 草野たき | 【出版社】 講談社 あすなろ書房 福音館書店 |
| | 【单元名・教材名】 ・感動の中心をとらえよう 「海のいのち」(11月) | 【関連図書資料選定の視点】 ・自然とともに生きる家族や命をテーマとする作品を選定した。 | 【書名】 ・山のいのち ・川のいのち ・田んぼのいのち ・牧場のいのち ・木のいのち ・街のいのち ・海のいのち ・天とくっついた島 | 【著者】 立松和平 立松和平 立松和平 立松和平 立松和平 立松和平 立松和平 立松和平 | 【出版社】 ポプラ社 くもん出版 くもん出版 くもん出版 くもん出版 くもん出版 ポプラ社 河出書房新書 |
| | 【单元名・教材名】 ・本を読んで推薦しよう 「ヒロシマのうた」(1月) | 【関連図書資料選定の視点】 ・戦争や平和をテーマとした作品を選定した。 | 【書名】 ・いわたくんちのおばあちゃん ・てっぼうをもったキジムナー ・8月6日のこと ・絵本 東京大空襲 ・パンプキン ・さがしています ・おりづるの旅 | 【著者】 天野夏美 たじまゆきひこ 中川ひろたか 早乙女勝元 令丈ヒロ子 アーサー・ビナー ド うみのしほ | 【出版社】 主婦の友社 童心社 河出書房新書 理論社 講談社 童心社 PHP研究所 |